

兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口

【相談窓口設置までの経緯と概要】

兵庫県では2021年9月にケアラー支援に関する検討委員会を設置し、ヤングケアラーの支援者や経験者からのヒアリング実施、早期発見、相談支援、福祉サービスへの円滑なつなぎ、市町や関係機関との連携強化等について推進方策をとりまとめた。検討委員会の中で、ヤングケアラーに対する専門の相談窓口が必要であるとの提言がなされたことを受けて、本相談窓口を設置することとなつた。2022年6月に相談窓口を兵庫県社会福祉士会内に設け、電話・メール・LINEで相談を受け付けている。

Q まず、相談件数等の対応状況を教えてください。

A 2023年1月末現在の数字ですが、相談件数は57件、延べ件数は241件です。相談というより、問い合わせに近い内容もありますが、色々なところからご連絡いただいています。

Q 相談対応にあたつて気を付けていることなどはありますか？

A ケアラー本人の場合は、家庭内のことを持ち出し、多数のマスコミの取材を受けました。新聞やニュースなどで報じられたこともあり、開設時からコンスタンントに相談に心がけています。

Q 配食サービスが始まりました。事業内容を教えてください。

A 2022年10月から、県の事業として、家庭などをしているヤングケアラー・若者ケアラーを対象に週に1回無料で配食するサービスをモデル的に始めることとなりました。配達エリアは県内全域です。ケアラー本人の家事負担軽減はもちろんがつてもらいたいと思います。

Q どのようなお弁当を届けてくれるんでしょうか？

A メニューは週替わりですが、肉や魚、野菜のおかずとご飯を冷凍したものです。冷凍ですので週に1回の配達ですが、必要な時に電子レンジで温めただけでまた、ケアラー本人の分だけではなく、ご家庭の人数分を配達します。

Q 配食サービスを開始した後の反響はどのぐらいありますか？

A 学校や行政担当課からの問い合わせがとても増えています。ヤングケアラーと思われる家庭があるが、配食サービスを利用できるだらうか、というものが多かったです。先生や行政の方からお話を聞いた上で、実際に保護者や本人ともお話しし、配食サービスの支援決定を行っています。



兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口 (兵庫県社会福祉士会内)

専用電話番号 078-894-3989
受付時間 月曜日～金曜日 9:30～16:30
(祝日・年末年始を除く)

E-mail yc@hacs.or.jp

LINE 友達追加

右記のQRコードから

友達追加ができます



す。

「相談窓口が新たにできた」だけよりも、具体的に配食サービスを受けることができる、という方が支援者側もアプローチがしやすいのかもしれません。他のサービスにつながるきっかけとしての配食サービスでもありますので、良い傾向だと思います。

お近くにヤングケアラー・若者ケアラーの方がいましたら、ぜひ配食サービスがあることをお知らせください。

詳細については、お気軽に本相談窓口までお問い合わせください。

A 現状は支援者等の周りの人から問い合わせの連絡をいただいているが難しいものの、LINEであれば長い時間帯を気にせず送信できるので、利用しやすいのだろうと思います。

A 現状は支援者等の周りの人から問い合わせが多いです。ただ、LINEの相談が多いです。ただ、LINEの場合は愚痴を聞いてほしい、話を聞く長い傾向にあります。そのため、実件数でいえば支援者からが多いという状況です。

A 現状は支援者等の周りの人から問い合わせが多いです。ただ、LINEの相談が多いです。ただ、LINEの場合は愚痴を聞いてほしい、話を聞く長い傾向にあります。そのため、実件数でいえば支援者からが多いという状況です。

A 現状は支援者等の周りの人から問い合わせが多いです。ただ、LINEの相談が多いです。ただ、LINEの場合は愚痴を聞いてほしい、話を聞く長い傾向にあります。そのため、実件数でいえば支援者から多いという状況です。

A 現状は支援者等の周りの人から問い合わせが多いです。ただ、LINEの相談が多いです。ただ、LINEの場合は愚痴を聞いてほしい、話を聞く長い傾向にあります。そのため、実件数でいえば支援者から多いという状況です。

Q 相談した後の流れはどのようになりますか？

A 相談内容により異なりますが、必要に応じて、利用できるサービスの紹介や、行政の担当課、学校、地域包括支援センター、社会福祉協議会などと連携しケアラーの支援について検討・協議します。

